



桜丘小たより

= 笑顔に会える学校 =

令和元年8月26日

第 6 号

枚方市立桜丘小学校

校長 中村 尚

<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000007788.html>

TEL 050-7102-9028

きょう にがっき はじまります 今日から二学期が始まります

みなさんの顔をみてとても安心しました。今日からは二学期が始まります。夏休みはどうでしたか？「桜丘小たより」に四つのことを書きました。みなさんはやりとげましたか？その四つとは

- 1, いつもの生活をしましょう
- 2, 学習をがんばりましょう
- 3, 体験をしましょう
- 4, 事故にあわないこと

でした。この四つは夏休みだからという特別なものではありませんね。

ふだんの生活でもがんばってほしいことでもあります。すこしでも早く学校が戻る生活になれるようにしてくださいね。



わたしがこの夏休みに思ったこと

今年も8月には多くの戦争に関するテレビ番組や新聞報道がありました。私は特に「対馬丸事件」から75年たったこともあり、対馬丸を取り上げた物が多かったように感じました。

「対馬丸事件」というのは、1944年8月22日に起こりました。日本と連合国との戦争

は日本に不利なようになり、1944年7月にはサイパン島での戦いが終わると、次は沖縄が戦場になると考えられました。そこで日本政府は沖縄から戦争に足手まとい



Hoiclue



がくどう いま しょうがくせい にほんほんど そかい
 になる学童(今の小学生)を日本本土に疎開さ
 けてい じっこう なか
 せることを決定し、実行しました。その中で、
 つしまる がくどう 800にん のって
 対馬丸には学童が800人ほどが乗っていました。
 つしまる 8がつ22にち あめりか せんすいかん こうげき
 対馬丸は8月22日にアメリカの潜水艦の攻撃を
 うけてちんぼつ のって やく1800にん
 受けて沈没し、乗っていた約1800人のうち
 きゅうじよ がくどう 59にん おとな253にん
 救助されたのは学童が59人、大人253人でした。

たすかったがくどう おきなわ かえったひと なに
 助かった学童のうち、沖縄に帰った人も何が
 かたくくちどめ
 あったかを堅く口止めされ、なにもしゃべることは
 けんみん 4にん ひとり
 できなかったそうです。そして、県民の4人に1人
 しぼう いわれるおきなわせん まきこまれて
 が死亡したと言われる沖縄戦に巻き込まれてい

きます。

がくどうそかい にほん としぶ
 さて、学童疎開というのはどういったものだったのでしょうか。日本の都市部は
 あめりかぐん ばくげきき しょういだん かさい もえるやくひん つまっ
 アメリカ軍の B29 という爆撃機から焼夷弾(火災をおこすように燃える薬品が詰まっ
 ばくだん おとされてつきつきにはかい としぶ やく42まんにん がくどう
 る)や爆弾を落とされて次々に破壊されていきました。そこで都市部の約42万人の学童
 おやもと はなれてくうしゅう ばくげき いなか がっこう せんせいがた いんそつ
 が親元を離れて空襲(爆撃されること)のない田舎に学校の先生方が引率して
 しゅうだんせいかつ ねとまり おてら おてら たてもん おおきく
 集団生活をしました。寝泊まりしたのは主にお寺だったそうです。お寺は建物も大きく
 たにんずう とまる てきして
 多人数が泊まるのに適していました。

がくどうそかい けいけん ひと おはなし たべもの
 学童疎開を経験した人のお話ではとにかく食べ物にな
 りょうしん おねがい いちようやく おくって
 くておなかがすいた。両親にお願いして胃腸薬を送っても
 らい、それを口に入れてひもじい思いをごまかした。とのこと
 です。

がくどうそかい くに おこなった けっして くうしゅう がくどう
 学童疎開を国が行ったのは、決して「空襲を受けて学童
 すこし あんぜん ところ
 がかわいそう、少しでも安全な所へ。」ではありません。
 せんそう つづけていく へいし ひつよう こども しぬ
 戦争を続けて行くには兵士が必要で、子どもが死ぬと
 しょうらい へいし ふそく りゆう
 将来の兵士が不足するという理由でした。

すむひらかた がくどうそかい
 では、みなさんが住む枚方では学童疎開はどうだったん
 ひらかた がくどうそかい うけいれるがわ
 でしょうか。枚方は学童疎開を受け入れる側でした。いくつ
 おてら さかしない がくどう そかい
 かのお寺に大阪市内から学童が疎開してきました。でも、
 ひらかた けっしてあんぜん ところ おおさか
 枚方も決して安全な所ではありませんでした。大阪を



くうしゅう よどがわ めじるし きょうと とび みぎ まがってたいへいよう でて
空襲した B29は淀川を目印に京都まで飛び、そこから右に曲がって太平洋に出て
いきました。おおさか おとしきれなかつたばくだん ひらかた ちかく おとされる
行きました。大阪で落としきれなかった爆弾が枚方の近くに落とされることもしばしばあ
りました。また、げこうちゅう しょうがくせい せんとうき こがた ひこうき こがたばくだん
下校中の小学生が戦闘機(小型の飛行機)の小型爆弾でなくなるという
こともありました。この はなし わたし つとめて10ねん つとめて がっこう こうちょうせんせい
話は私が勤めて10年ほどして勤めていた学校の校長先生か
ら ちやくせつききました せんせい りやかー げんば むかい じどう おいえ
直接聞きました。その先生はあわててリヤカーで現場に向かい、児童のお家まで
いたい はこんだ
遺体を運んだそうです。

ひろしま ながさき げんしばくだん とうかされ ひらかた つぎ ひらかた げんしばくだん とうか
広島・長崎に原子爆弾が投下されてから、枚方には次は枚方に原子爆弾を投下
するというアメリカ軍のビラがまかれて、不安になっていたそうです。

8がつ せんそう かんする てれび しんぶん とりあげて
8月には戦争に関することをテレビや新聞でたくさん取り上げていました。みなさんに
ひらかた せんそう ふかくかかわって しって せんそう
は枚方というところでも戦争に深く関わっていたことを知ってほしいです。そして、戦争で
おおく こどもたち がくしゅう きかい うばわれて しって
は多くの子ども達が学習をする機会が奪われてしまうということも知ってほしいです。そ
してみなさんがどんな気持ちで学ぶことに向き合っていくのがよいのかも考えてください
ね。 きもち まなぶ むきあって かんがえて

ほごしや みなさま 保護者の皆様へ

じょう かきました 8がつ
上でも書きましたが、8月には
しんぶん てれび せんそう かんするとくしゅう
新聞・テレビなどで戦争に関する特集
を よく行って います。子ども達の目
に はいって おもいます せんそう
も入っているのではと思います。戦争
についておじいちゃんやおばあちゃん
から きくきかい せひおねがい
聞く機会を是非お願いしたいと
おもいます ほん えいぞう いめーじ
思います。本や映像でイメージしてい
る せんそう みぢかにかんじる
戦争というものを身近に感じるよい
きかい おもいます
機会かと思ひます。

せんだって こうないせいそう ごきょうりょく たまわりましてまこと
先だつての校内清掃にご協力を賜りまして誠にありがとうございます
おかげさま かんきょう にかつき すたーと
ました。お陰様をもちましてきれいな環境で二学期のスタートを
きれ ころ かんしゃもうしあげます
切れることとなりました。心より感謝申し上げます

